

Doc.No : NR020614

2002年6月14日

PDFを印刷環境に最適化するソフトウェアを発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：森野富次)は6月14日、印刷用に作成されたPDFデータ(Portable Document Format)*やPS(PostScript)データを印刷環境に適合させ、出力処理をトラブルフリーにするPDF最適化ソフトウェア「Trueflow PDF Polisher Pro(PDFポリッシャープロ)」を発売します。

Trueflow PDF Polisher Proは、刷版などの出力時に行うRIP処理の段階で、色が再現されなかったり、文字化けが起こる、あるいは印刷に適さない低解像度データが出力されるなどの不具合が発生する可能性があるPDFやPS形式の入稿データを事前にチェックし、最適なPDFデータに修正するソフトウェアです。エンフォーカス・ソフトウェア NV社(本社：ベルギー・ゲント市/CEO：ピーター・キャンプス氏)のプリフライトチェック技術を採用し、印刷に適さないRGB画像や組み込まれていないフォントなど、エラーが発生しそうなデータを簡単に発見できるのが特長。エラーが発見されれば、エラー情報がプリフライトレポートとして出力されるほか、RGB画像のCMYK画像への変換やフォントの組み込みなどの修正を自動で行います。組み込みができないフォントに対してはアウトライン化することでトラブルを回避できるほか、製版余白などの情報を付加することも可能。これにより、PDFを用いた刷版作成工程での合理化と生産性の向上が図れます。

また、当社のPDFワークフローシステム「Trueflow」と同一のAdobe Systems社の最新PDFインタプリターを採用しているため、最適化されたPDFとRIP演算後データが正確に一致し、より安定したCTPワークフローを構築することができます。

なお、PDF Polisher Proは「Trueflow」だけでなく、富士写真フイルム株式会社(本社：東京都港区/社長：古森重隆氏)のValiano Flow RIP Systemにも対応します。

* PDFは、米国Adobe Systems社によって開発された電子文書の汎用フォーマット形式。あらゆるOSに対応しているため、ネットワークでの配信などに適している。

<動作環境>

Windows 2000 Server

<発売日>

2002年6月14日

<国内希望販売価格(消費税別)>

350万円

<初年度販売予定数>

50セット

*WindowsはMicrosoft社の登録商標です。

*PostScriptはAdobe Systems社の登録商標です。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室：Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀南通寺之内上ル4丁目

< 特長 >

1. プリフライトチェック機能

ドキュメント、ページ、カラー、フォント、画像、テキストといったさまざまな項目を、印刷データとして適正か否かを判定。また、エラー情報をプリフライトレポートとして出力。レポートとエラーオブジェクトはリンクしており、簡単にエラー箇所を確認可能。

2. Adobe Systems 社 PDF インタープリターを採用

PDFワークフローシステム「Trueflow」と同一の最新PDFインタープリター(Adobe社)を採用しているため、RIP演算後の出力データとの不一致の発生を防止し、安定したCTPワークフローを構築。

3. RGB から CMYK へ変換

RGB画像をCMYK画像に変換。ICCプロファイルに対応したデバイスリンクのカラーマッチングが可能。(運用するデータにより不可の場合あり)

4. 日本語フォントの組み込み

PSあるいはフォントを組み込んでいないPDFの入稿データに対し、フォントを組み込んで出力。この際、低解像度フォントを用いることも可能。これにより、出力先のRIPにフォントを搭載する必要なし。

5. 校正用の CMYK TIFF を出力

校正用のTIFFを作成し、PDF作成前にあらかじめ校正用インクジェットプリンターに出力可能。

6. 汎用ブラウザによる操作

操作はWWWブラウザを使用。クライアント機からの操作は、メイン操作とチケット編集の2つの操作画面によりイージーオペレーションを実現。